

2012年7月26日

各位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証第一部)

連続ドラマ W 「贖罪」 第 69 回ヴェネチア国際映画祭正式招待作品に決定！

連続ドラマ W 「贖罪」が、2012年8月29日からイタリア・ヴェネチアで開催される第69回ヴェネチア国際映画祭にて正式招待作品として上映されることが決定しました（アウト・オブ・コンペティション部門）。今回上映されるのは、テレビドラマを再編集したものです。テレビドラマとして制作された作品が、このような形で上映されることはきわめて異例なことと言えます。

2012年1月放送の本作は、デビュー作「告白」文庫版が200万部を突破し、映画も大ヒットを記録した湊かなえの3作目の小説を連続ドラマ化（全5話）したものです。連鎖する悲劇を5人の女性の視点で描き、人間誰もが隠し持つ毒や心の闇を描ききった作品は、またも世に衝撃を与えました。脚本・監督：黒沢清、主演：小泉今日子、出演：蒼井優、小池栄子、安藤サクラ、池脇千鶴、香川照之ら、豪華キャストが共演しています。

WOWOWでは今後もさらなるオリジナルコンテンツの充実を図るとともに、企画性に富んだコンテンツをさまざまな楽しみ方を提案していきます。

【黒沢清監督および主演・小泉今日子さんのコメント】

<黒沢清監督>

トータル4時間半を超える日本のテレビドラマに、このような名誉とチャンスとを与えてくれたヴェネチア映画祭の勇断に感謝。素晴らしい原作、キャスト、スタッフがそろえば、作品はおのずと世界に向けて発信されていくのだなと実感しました。

<小泉今日子さん>

黒沢清ファンとしてはとても嬉しい事件です。テレビのドラマ作品がヴェネチア国際映画祭に正式招待されるということはそうあることじゃないのだと思います。

そんな作品に参加出来たことに大きな喜びを感じています。

【お問い合わせ先】（マスコミ関係）広報部 TEL03(4330)8080
（IR関係）IR経理部 TEL03(4330)8089

【連続ドラマ W『贖罪』について】

出演：小泉今日子、蒼井優、小池栄子、安藤サクラ、池脇千鶴、香川照之ほか

脚本・監督：黒沢清 音楽：林祐介

原作：湊かなえ（東京創元社刊）



デビュー作「告白」文庫版が200万部を突破し、映画も大ヒットを記録した湊かなえの3作目の小説。連鎖する悲劇を5人の女性の視点で描き、人間誰もが隠し持つ毒や心の闇を描ききった作品は、またも世に衝撃を与えた。

小泉が演じるのは、小学生の娘を殺された母・麻子。15年の時をまたいだ悲劇の中心で、周囲に激情をぶつけ、やがて運命に翻弄されていくひとりの女性を鮮烈に演じる。また、小学生のときに事件を目撃し、「償い」の思いを抱えたまま成長した4人を演じるのは、蒼井優、小池栄子、安藤サクラ、池脇千鶴という演技派女優たち。4人がそれぞれの心の闇に翻弄され、悲劇を引き起こすまでを、どう演じていくかが大きなみどころ。そのほかにも、豪華キャストが集結し、迫真のミステリーを彩る。作品の演出を手がけるのは、『トウキョウソナタ』（2008年）他、数々の作品で世界的に高い評価を得ている黒沢清監督。女性たちはなぜ悲劇を連鎖させてしまうのか、「贖罪」とは何か、作品が投げかけるテーマに挑む。

【「贖罪」関連情報】

「贖罪」DVD

8月24日(金)発売&レンタル開始

セルDVD コレクターズBOX【初回生産限定】3枚組 ¥8,990(税込)

発売・販売元：20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン

DVD発売記念「贖罪」特別上映

・一挙上映

8月19日(日) 16:30～ トークショーあり ¥2,500均一

8月11日(土)10:00～チケットぴあにてチケット発売

・レイトショー連続上映 連日 21:10～

8月20日(月)～24日(金) 第1話

8月25日(土)～31日(金) 第2話+第3話

9月1日(土)～7日(金) 第4話+最終話

一般¥1,000円 大学生以下、会員、シニア¥800 ※劇場

劇場：ユーロスペース 東京都渋谷区円山町1-5 KINOHAUS3F 電話：03-3461-0211